

Volunteer

TAKE
FREE

ご自由にお持ちください

今月の Volunteer Spot

— 編み物ボランティアグループ「ひつじの会」 —

カラフルな世界をかけ巡る！



～おかげさまで、ちよだ社協は創立70周年を迎えます～

社協会員募集

社会福祉協議会の福祉事業は、区の補助金等のほか、会員による賛助金や一般の方の寄付金を財源としています。

地域のボランティア情報

▶ P.2

ボランティア記者レポート

「MCW『歩こう教室』で
“ポールウォーキング”を体験しました

▶ P.3

ホッとニュース

from区内企業のみなさん
-プログラムボランティアで地域を笑顔に

▶ P.5



ちよだボランティアセンター
公式フェイスブック公開中

👍 いいね!

1,271名 (2022.10現在)



ちよだボランティアセンター
youtubeチャンネル公開中

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

年齢不問♪ちよだでつながるLINEの輪♡ 運営メンバー募集

地域の方がスマートフォンでのコミュニケーションを楽しめるようサポートしませんか。



日時 ● ミーティング：不定期（オンラインの場合もあり）
● 講習会：11月18日（金）、2022年1月21日（土）
10:00～11:30

場所 かがやきプラザ4階（九段南1-6-10）

交通費 上限：往復1,000円まで

その他 ボランティア保険加入必須（ちよだボランティアセンターで加入できます）

申込・問合せ

ちよだでつながるLINEの輪♡（担当：鍛^{かし}）
TEL:070-8960-1709 E-mail:chiyoLINE2021@gmail.com
URL:https://www.chiyoda-vc.com/volunteer/36399



11 住み続けられるまちづくりを

ご高齢者や障がいのある方との散歩や遊び相手など

- 視覚障がい者 / 知的障がい者のための音訳活動
- 高齢者と障がい者との散歩
- 障がいのある子どもとの遊び相手

相談をいただいた後、担当者より活動の案内をいたします。お気軽にお問い合わせください😊



日時 応相談

場所 千代田区内各所

人数 2名～最大10名まで

申込・問合せ


NPO法人 ホープ（担当：永田）
TEL:03-3221-4266 E-mail:office@hope-npo.org
URL:https://hope-npo.org/



3 すべての人に健康と福祉を

「献血にご協力をお願いします!」 駅などでの呼びかけボランティア募集

多くの方が献血に協力いただけるよう、街頭で「献血のお願い」を呼びかけるボランティア活動です。様々な事情で献血そのものが難しい方も、ぜひお手伝いをお願いします。



日時 要相談（献血会場に準じます）



場所 (1) akiba:F 献血ルーム（外神田1-16-9 朝風二号館ビル5階）
(2) 有楽町献血ルーム（有楽町2-10-1 東京交通会館6階）

対象 高校生以上の方 **人数** 要相談

人数 活動前に東京都赤十字血液センターにて事前研修があります。（場所：新宿区）

申込・問合せ


akiba:F 献血ルーム
TEL:03-3251-8201 E-mail:tky_akibafr@ktks.bbc.jrc.or.jp

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

当日飛び込み参加歓迎! この冊子です 情報マガジン「ボランティア」-ラベル貼り&発送のお手伝い

みなさんが今読んでいる情報マガジン「ボランティア」は、ボランティアの方々の協力を得てお手元に届けています。「はじめてのボランティア活動」としてもぜひ。




日時 ● ラベル貼り：封筒にラベルを貼り付け、送付部数ごとにまとめます
12月16日、2023年2月17日 13:00～14:30頃
いずれも 金曜日
● 封入：情報誌を部数ごとに封筒に入れ、封をします。
12月23日、2023年2月24日 9:00～12:00頃

場所 かがやきプラザ4階（九段南1-6-10）

問合せ

ちよだボランティアセンター
TEL:03-6265-6522 E-mail:volunteer@chiyoda-cosw.jp
URL:https://www.chiyoda-vc.com/volunteer/22514



SDGsのアイコン使用について

「ボランティア」「講座・イベント」「助成金」の情報ページでは、SDGs（「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」）の17のアイコンで活動内容を表示します。「誰一人取り残さない」社会を目指す世界の共通目標（国連加盟193か国が2030年までに達成する目標）を千代田の地域づくりにも生かし、みなさんと「ともにできること」の輪を広げていきます。



ちよだの かがやき ボランティア

Vol.1

「たいわ室千代田支部」
代表 星田 美紗 さん



“親でも先生でも友達でもない誰か”に話を聴いてほしい。そんな小・中学生のみなさんの心にそっと寄り添う存在を目指した「たいわ室」。2020年の立ち上げ以降、これまで述べ1,000回400人以上の子ども達に参加いただいています。今回は、千代田支部代表の星田美紗さんにお話を聞きました。(み)

◎「たいわ室」ってどんなところ？

小・中学生が「聴く」プロである「コーチ」との30分間を、オンラインで自由に過ごすことができる無料の取り組みです。



特定の悩みがなくても、自分だけの為に向き合ってもらえる時間を提供することで、安心できる場所の1つにしてもらうことを目的としています。

◎「たいわ室」、そして(千代田区の)“こどもたち”への想いや願い

まずは1度、気軽に利用してみたいです。そして「たいわ室」を通して、何もなくても安心して過ごせる場所の大切さ、「話を聴いてもらえる」ことの大切さを体感してもらいたいです。

またこの場所の存在が、忙しい保護者の方や学校の先生方など、自分だけでは、子ども達を支えきれていない部分があると感じている大人側の安心感にも繋がり、その「安心感の連鎖」が子ども達に伝わることを願っています。

インタビュー全文は
こちら「ブイログ」へ



「たいわ室」HP



ボランティア情報ステーション設置場所 (神田公園地区3)

- 城南信用金庫神田支店
- 区立千代田幼稚園
- 神田公園出張所
- 神田まちかど図書館



ご協力ありがとうございます。一覧は、ちよだボランティアセンターホームページの「関連・協力団体のリンク」でご覧いただけます。

募集中

新しく置いていただけたところを募集しています。詳しくは、当センターへお問合せください。

ボランティア記者レポート

「MCW『歩こう教室』」で “ポールウォーキング”を体験しました

「自然を満喫！100歳まで歩こう！」のキャッチコピーに惹かれて、かがやきプラザまで行ってきました。主催するのは、MCW「歩こう教室」代表の坪井さん。集合場所に向かうと、すでに15人ほど集まっていました。女性が多めで、メンバーの平均年齢は75歳。

まず説明を受けた後準備運動を行い、いざ出発。今回は北の丸公園を歩いてイギリス大使館に行くコースだそうです。

ノルディックポールを両手に持ち大きく腕を振って歩きます。腕を振ることによって骨盤のローリングを促し、結果、全身運動となるのだそうです。確かに、3分も歩くと全身から汗が吹き出てきました。7分歩いたら5分ほど休憩し、給水。イギリス大使館に到着しました。エリザベス女王の逝去を悼み大使館前にはうずたかく積まれた献花の山。われわれも哀悼の意を表し帰ってきたのであります。それにしても暑かったです！



歩こう教室についてはこちら！▶



ボランティア記者プロフィール

西田 滋 さん

知らないことに興味あり。
野次馬根性で出かけます。



◀ シゲちゃんのプロフ

<https://ameblo.jp/ayamomo-2008/>

※本誌に掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止とさせていただく場合がございます。

17 パートナリッップで
目標を達成しよう



初めて ボランティアをする方へ

重要

2022年1月17日より、専用の振込用紙を使用して、ゆうちょ銀行窓口もしくはATMでの現金払いされた際の手数料が変更となりました。(110円)

①活動先が決まったら事前確認をしましょう！

受け入れ先の担当者が活動内容や注意点を説明しますので、安心してご参加ください。また、ご自身でも参加条件や費用などを事前にご確認ください。直接連絡しにくい事や心配な事がある場合は、当センターにお気軽にご相談ください。

②ボランティア保険に入りましょう！

活動中の事故に備えて、「ボランティア保険」への加入をおすすめしています。当センター窓口、または最寄りの区市町村にある社協・ボランティアセンターで加入手続きができます。

※加入手続きの場所に関係なく、日本国内での活動が保険対象です。(年度更新が必要)

補償内容	補償期間	保険料
傷害保険 (ボランティア自身のケガ)	4月1日～翌年3月31日まで	350円～1,400円
賠償責任保険 (対象者の身体や財物等の損害)	※途中加入の場合：加入手続き日の翌日から適用	(6つのプランにより異なる)

■ ボランティア保険：新型コロナウイルス感染症にも適用されました。(2020年2月1日までさかのぼれます) ※行事保険には適用されません。

11 住み続けられるまちづくりを

オンライン開催 Zoom 使用

第8回ちよだ認知症ケア講座

認知症の人が自信を取り戻し、地域のカチを取り戻す



働くデイサービス「DAYS BLG!」を始めて10年。認知症や病気、障害があっても地域や社会で暮らし続けることを目指しています。その新たな起点となる「HOME BLG」の取り組みや、各地に広がる活動をライブでお届けします。

講師・前田隆行氏

日時 12月12日(月) 13:30～15:30

場所 オンライン (Zoom)

対象 区内在住・在勤・在学の方、認知症・認知症ケアに関心のある方、介護・福祉・医療の仕事に携わっている方

定員 50名(申込順)
※認知症当事者、ご家族(区内在住)で、オンラインでの参加が難しい場合はご相談ください。

講師 DAYSBLG! 前田隆行氏+ゲスト

申込締切 12月7日(水)

問合せ

かがやきプラザ研修センター
TEL: 03-6265-6560 FAX: 03-3265-1162
E-mail: jinzai@chiyoda-cosw.jp
URL: <https://www.chiyoda-cosw.jp/kensyu-c/>




11 住み続けられるまちづくりを


オンライン/対面併用開催 Zoom 使用

災害時寄り添いサポーター養成講座

受講者には受講証を授与します



あなたの周辺に「気がかりな方」はいませんか？ 高齢者や障がい者、妊産婦など、災害時に配慮が必要な方に、どのように寄り添いサポートすれば良いのか、心構えを学びます。



日時 2022年11月17日(土) 18:30～20:00

場所 (1)かがやきプラザ1階 ひだまりホール(九段南1-6-10)
(2) オンライン (Zoom)

対象 区内在住・在勤・在学の方もしくは千代田区でボランティア活動を考えている方


定員 会場: 20名 オンライン: 30名 (いずれも申込順)

講師 ジョージ防災研究所代表 小野修平氏

申込締切 2022年11月9日(水)


問合せ

ちよだボランティアセンター
TEL: 03-6265-6522 FAX: 03-3265-1902
E-mail: volunteer@chiyoda-cosw.jp
URL: <https://www.chiyoda-vc.com/36457>



11 住み続けられるまちづくりを

神田はあとカフェ



認知症についての情報共有、ご本人やご家族・地域の方の相談や交流スペースです。ミニ講座やイベントもやっています。福祉や医療の専門職への相談も可能です。お気軽にお越しください。

日時・場所 (1) 岩本町ほほえみプラザ(岩本町2-15-3) 毎週第4火曜日 10:00～11:45
(2) かねだ連雀(神田淡路町2-8-1 1階) 毎週第2土曜日 14:00～16:00

対象 認知症当事者の方、ご家族の方、他認知症に関心のある全ての世代の方

参加費 1人300円/回

定員 各回15名

問合せ

高齢者あんしんセンター神田
TEL: 03-5297-2255

11 住み続けられるまちづくりを

ちよだワークミーティング



心に病や障がいのある方で、仕事を続けている方や仕事を探している方が多様な働きかたなどを模索するなかで抱える、主として仕事に関する色々な悩みや葛藤などを安心して話が出来る場です。イベント当日に会場設営などのお手伝いをさせていただける方も募集しています。

日時 原則、第3土曜日 15:00～17:00

場所 障害者福祉センターえみふる 5階(神田駿河台2-5)

対象 18歳以上の千代田区在住、在勤、在学の方

参加費 無料(当日、会場に直接お越しください。)

申込・問合せ

ちよだ笑桜会ピア(担当:小林)
E-mail: yh-koba@nifty.com



※本誌に掲載されている情報は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止とさせていただく場合がございます。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

17 パートナシップで
目標を達成しよう



令和5年度子どもゆめ基金（一次募集）

応募期間：2022年11月29日（火）17時まで

※令和5年度より電子申請システムを利用した申請のみ受付となります。
※初めて申請される場合は、申請前にID申請が必要となります。

対象事業：（1）子どもの体験活動 （2）子どもの読書活動

対象団体：社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、
青少年教育に関する活動を行う民間の団体

助成金額：2万円（市町村規模）～600万円（全国規模）※目安となります

詳細・申し込みは以下のURLもしくはQRコードをご覧ください

URL：<https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/index.html>

問合せ：独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部

子どもゆめ基金フリーダイヤル（無料）：0120-579-081（平日9:00～17:45）

E-mail：yume@niye.go.jp

詳細・申し込み



17 パートナシップで
目標を達成しよう



ヤマト福祉財団 2023年度障がい者福祉助成金

応募期間：2022年11月30日（水）まで（当日消印有効）

対象団体：障がいのある方の幸せにつながる事業・活動を行う福祉事業所、ボランティア団体、サークル 等

対象事業：（1）会議・講演会（2）ボランティア活動（3）スポーツ活動・文化活動（4）調査・研究・出版
（上記のうち1つ選択）

助成金額：上限100万円

詳細・申し込みは以下のURLもしくはQRコードをご覧ください

URL：<https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy-2023.html>

問合せ：公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局

TEL:03-3248-0691

詳細・申し込み



9月3日

REPORT

“ボランティアって必要？～ゆるく語る会～” を開催しました！

どんな些細なことも言い合えるように、人の意見を否定しない！がモットー。

ちよだボラセンでは、ボランティアさん同士の交流の場として、9月にワールドカフェを行い、18名に参加いただきました。

「ボランティアが地域でなぜ必要なのか？」をテーマに、それぞれの考えを付箋に書いてペタペタ貼り、ゆる～く話し合いました。実際にあったケースを題材にした地域の困りごとに対して、どうしたら良いか？どんなことができるか？参加者の皆さんが意見を出し合っていて、最後はすっかり打ち解けた雰囲気。

どんな時もお互いさまの心で助け合える温かいまちになるように。そんな意識が地域住民のみなさんにもっともっと浸透するように。一歩近づく機会となりました♪（み）



※ワールドカフェ：カフェのようなリラックスできる雰囲気の中で、メンバーの組合せを変えながら、小人数で話し合いを続けることにより、深い相互理解や新しい知識を生み出す話し合いの手法



ホッとニュース

from 区内企業のみなさん -プログラムボランティアで地域を笑顔に😊-

千代田区の魅力の一つは「多くの企業が集まっていること」です。先日、『株式会社パソナグループ 第17期社会貢献委員』の皆さんが、「自分たちの得意なことを活かして地域の皆さんのために何かしたい」という熱い思いから、ソーラン節体験と折り紙ワークショップを企画しました。場所は「フォーユーデイサービス淡路」。大きな動きのあるソーラン節を見た利用者のみなさんが、手拍子で応援するだけでなく、椅子に座って積極的に身体を動かしました。コロナ禍で画面を通してのかかわりが多い中、久しぶりの対面でのふれあいにボランティアさんも利用者さんも、終始笑顔に😊直接かかわるからこそ伝わる温かさを感じ、皆さんの笑顔にホッと😊としました♥（わ）



前月号の
Volunteer Spotです！



この作品をベースにお花や葉っぱを飾ります



13:30

まずはメンバーの皆さんから制作物の説明を聞きます。

最初は緊張気味の3人でしたが...



13:45

メンバーと世間話などをしていくうちに緊張がほぐれていきました

さて、どんな作品ができるのか



時には集中!

素敵なのれんが完成しました♪



14:15

早く仕上がって助かる!

地域の方とお話しながら活動できて、楽しかったです!

皆さん気さくだったので、難しい編み物にも楽しんで参加することができました。

編み物が初めての僕でも楽しくできました!



こんな作品も作っています♪



ひつじの会代表 萩原さん

高さはおよそ2メートル



イベントに合わせて制作された「編み師さんとの合同作品です」



毛糸で絵本を作っているメンバーもいました



毛糸作品の寄付

寄付先からは、喜びの声が寄せられています



twitter

今回お手伝いした作品は、「ちよだで多世代交流Ciao! (チャオ)」でお披露目されます。◀ちよだボラセンのSNSでも紹介します♪

ちよだの favorite spot

明治元年の創業時から九段の地で愛され続けている名店 息をのむ職人芸が肩肘張らずに愉しめます



宝来屋本店

九段南2-4-15 TEL:03-3261-4612

【営業時間】

月～金 9:00～18:00 土 10:00～16:00 (日曜・祝日休業※ただし、節句や彼岸の中日は営業)

https://wagashi.houraiya.co.jp/ twitter:@kudan_houraiya instagram:kudan_houraiya



ゆっくりとした時間が流れるお茶室で 季節の和菓子を召し上がれ (撮影日:9月下旬)





今回の Volunteer Spot

カラフルな世界をかけ巡る! - 編み物ボランティアグループ「ひつじの会」 -



東日本大震災が発生した翌年の2012年、編み物が好きなメンバーが集まり、被災地支援をしよう」と結成された「ひつじの会」。10年目を迎えた現在でも糸でひざ掛けや座布団を編み、高齢者施設や障害者施設にプレゼントをしています。(もちろん、被災地との交流も続けていきます😊) ちよだ社協の様々なイベントでも会場を飾る装飾物の制作に携わり、カラフルな世界を紡ぎ続けるひつじの会。今回は、法政大学ボランティアグループ「ACプロジェクト」所属メンバーの3名が活動の様子を体験しました!

ボランティア情報

編み物ボランティアグループ「ひつじの会」

内容 編み物を通じて親子交流、地域貢献活動や被災地への支援活動を行う。

日時 毎月第3土曜日 13:00~15:00

場所 かがやきプラザ4階(九段南1-6-10)

対象 編み物が好きな人、やってみたい人ならどなたでも

問合せ ちよだボランティアセンター
☎ 03-6265-6522
※「ひつじの会の件について」とお伝えください。



見学大歓迎です!

本日のボラダー

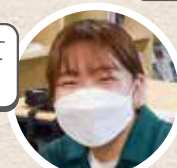


土田隆矢さん

自分にできるかなあ…

初めての取材なのでイメージが湧かない…

地域の方との交流ってなんだろう



西宮のどかさん



倉橋正輝さん



「ボラダー」とは

ボランティアで「まち」や「地域」のために活躍するヒーロー、すなわち皆さんです。

～おかげさまで、ちよだ社協は創立70周年を迎えます～

Chiyodaボラ

あなたの「はあと」が地域のチカラに変わる情報マガジン

2022.11-12

vol.428

TAKE
FREE

ご自由に
お持ちください



今月の Volunteer Spot

カラフルな世界を駆け巡る！

— 編み物ボランティアグループ「ひつじの会」 —

発行：社会福祉法人 千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター

〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-10 かがやきプラザ4階
開室日・時間 月～土曜日 8:30～17:15 (※日曜・祝日・年末年始はお休み)
TEL 03-6265-6522 FAX 03-3265-1902
URL <https://www.chiyoda-vc.com/> E-mail volunteer@chiyoda-cosw.jp



ちよだボランティアセンター
ホームページはこちら



千代田でつなメール
メルマガの
登録フォームはこちら

当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。ボランティア情報マガジンは、「発送ボランティア」の皆さんのご協力で送付作業を行っています。